

不景氣問題

代議士大口喜六

一、誤れる消費
現政府は現下に於ける我
國經濟界不況の原因を以て
頻りに世界的不況の影響を
の如く宣傳したるに...

二、不景氣に關
する政府の無策
つら／＼我國に於ける不景
氣を見るに、輸出總額一箇
年約二十億圓に對し其内七
億圓は著しく衰退し、事業
廢絶乃至八億圓以上は生絲
界は益々不振に陥り、失業
者は日に増加して居る...

三、國家の不幸
之に過ぐるなし
此の如く現政府は、我國
經濟界不況の事實に當面し
て猶ほ且つ覺るべきことを
知らず、今猶ほ國民に向つて
消費節約を強要し、益々其
不況を深きものに...

赤鞘安兵衛

安兵衛は平氣で高吉を與
へて来た。...

拈華微笑

越す跨橋の陳
情もし度いもの
だからすきた



「先生今日は...」
「お、家主か」...

映畫欄

競艶戀合戦
原作 卯月貞介

八幡宮の夜店に毎夜の如
く委を現はして三三三三
一日の間はと大騒に勃
能書を並べて愛嬌を振りま
いてゐる浪人風の六尺豊の...

馬の脚
原作 川中藤吉

小騾の善良なる馬喰は
おとろけと云ふ娘と仲が
或る日彼が乗せた客が仇持
を討つて逃げた...

今度は何の映畫
検閲官大騒

先日まで一面戦線異状な
い検閲室の中の仕事のこと

教育勅語

教育勅語謹寫額面
本會、故陸軍大將軍...
昭和五年十月

Table with columns for item names and prices, including '頒布價格' and '申請所'.

頒布價格
寸法 横二尺 縦一尺五寸
黒本漆 額縁 金銀刺繍付 附子 五十圓

外交員募集
電氣、機具の販賣員 貳名
○固定給、歩合及獎勵金支給す
○経験の有無を問はず志望者は履歴
書御送附ありたい(保証人を要す)

お茶の御用命は是非弊店へ
弊店は實家が静岡本場にて茶問屋を致
して居りますので極く安くおいし
眞の生一本の茶を大勉強で御用命
に應じます。
静岡本場 小笠原茶
何卒御引立を願ひます。

大角茶舗
平町 櫻橋 小路
(菊地自動車店前)

五週年記念大廉賣
十月二十三日ヨリ 五日間
全二十七日マデ 二千足限り
破格を以て豊玉ゴム靴二千足限り
大特價に呈供致し外
何卒買切れぬ内御早く
其の他革靴カバン類も破格廉賣
平町田町大通り役場前
玉印印靴 福山靴カバン店
特約卸商

胃腸科
内 二十
科 腸指
病 虫
科 淋病
科 皮膚病
科 皮膚病
科 皮膚病

厚く御禮申上
此度弊店儀時勢に伴へ來る
十五日ヨリ値下を致し
支那そば 金十錢
わんたん 金十錢
右値段にて御客様本意に御勉め致し
尙出前は迅速に申上外何卒御用命を
平町新川町
電話 二九六番

毎度御引立てを
厚く御禮申上
此度弊店儀時勢に伴へ來る
十五日ヨリ値下を致し
支那そば 金十錢
わんたん 金十錢
右値段にて御客様本意に御勉め致し
尙出前は迅速に申上外何卒御用命を
平町新川町
電話 二九六番

毎度御引立てを
厚く御禮申上
此度弊店儀時勢に伴へ來る
十五日ヨリ値下を致し
支那そば 金十錢
わんたん 金十錢
右値段にて御客様本意に御勉め致し
尙出前は迅速に申上外何卒御用命を
平町新川町
電話 二九六番

毎度御引立てを
厚く御禮申上
此度弊店儀時勢に伴へ來る
十五日ヨリ値下を致し
支那そば 金十錢
わんたん 金十錢
右値段にて御客様本意に御勉め致し
尙出前は迅速に申上外何卒御用命を
平町新川町
電話 二九六番

毎度御引立てを
厚く御禮申上
此度弊店儀時勢に伴へ來る
十五日ヨリ値下を致し
支那そば 金十錢
わんたん 金十錢
右値段にて御客様本意に御勉め致し
尙出前は迅速に申上外何卒御用命を
平町新川町
電話 二九六番

毎度御引立てを
厚く御禮申上
此度弊店儀時勢に伴へ來る
十五日ヨリ値下を致し
支那そば 金十錢
わんたん 金十錢
右値段にて御客様本意に御勉め致し
尙出前は迅速に申上外何卒御用命を
平町新川町
電話 二九六番

毎度御引立てを
厚く御禮申上
此度弊店儀時勢に伴へ來る
十五日ヨリ値下を致し
支那そば 金十錢
わんたん 金十錢
右値段にて御客様本意に御勉め致し
尙出前は迅速に申上外何卒御用命を
平町新川町
電話 二九六番

毎度御引立てを
厚く御禮申上
此度弊店儀時勢に伴へ來る
十五日ヨリ値下を致し
支那そば 金十錢
わんたん 金十錢
右値段にて御客様本意に御勉め致し
尙出前は迅速に申上外何卒御用命を
平町新川町
電話 二九六番

毎度御引立てを
厚く御禮申上
此度弊店儀時勢に伴へ來る
十五日ヨリ値下を致し
支那そば 金十錢
わんたん 金十錢
右値段にて御客様本意に御勉め致し
尙出前は迅速に申上外何卒御用命を
平町新川町
電話 二九六番

